ネットワークを不正アクセスから守る

ネットワーク接続ハードディスク HDL-H シリーズ
RADIUS サーバーパッケージ

パッケージを追加する方法

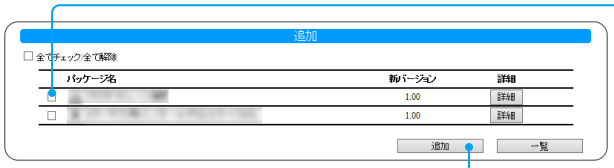
パッケージの追加の前に

本製品（HDL-H シリーズ）のファームウェアを最新にしてからパッケージを追加してください。

1

[システム] → [パッケージ管理] → [追加] をクリック

2



① [RADIUS サーバー] にチェック

② [追加] をクリック

これでパッケージが追加されます。

INDEX

RADIUS サーバーパッケージのできること 2
RADIUS サーバー設定 3
代理認証機器管理 4
MAC アドレスで認証管理する 5
ユーザー単位で認証管理する 6
証明書を発行して認証管理する 7
ログ・お知らせ一覧 9

© I-O DATA DEVICE, INC.
01a 版

RADIUS サーバーパッケージのできること

本製品に IEEE802.1X(EAP) 対応 RADIUS サーバーサービスを追加するパッケージです。
本製品内に登録した代理認証機器（Network Access Server）からの EAP パケット（または認証パケット）を受けて、本製品に登録したユーザー情報を照らし合わせアクセス許可をおこないます。
また証明書発行機能にも対応し、本製品からダウンロードした証明書をインストールした端末のみアクセス許可することができます。

＜サポートする認証方式＞

- EAP-TLS 認証
- MAC アドレス認証
- ユーザー認証（PEAP(MS-CHAPv2) 認証）
  ※ Active Directory に登録されたユーザー情報との連携も可能

本パッケージの機能は簡易 RADIUS サーバー認証です

本製品の RADIUS サーバーパッケージは、SOHO などの小規模な環境での利用を想定しております。
より細かい設定をご希望の場合は、別途 RADIUS サーバーをご用意されることをおすすめいたします。

RADIUS による認証ネットワーク構築について

本製品の RADIUS サーバーパッケージを利用した機器構成などの概要については、以下の弊社 Web ページをご確認ください。
https://www.iodata.jp/product/nas/info/radius_pack.htm

RADIUS サーバー設定

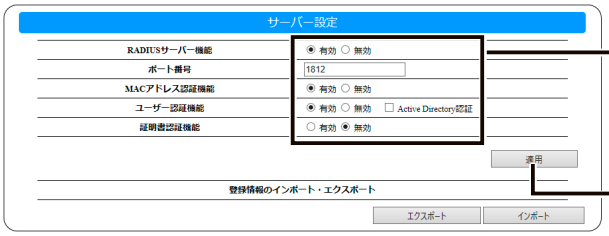
はじめに本製品の RADIUS サーバー設定を確認します。

RADIUS サーバーパッケージをご利用の際は…

本製品（HDL-H シリーズ）、代理認証機器（スイッチや AP など）の IP アドレスは“固定”にしてご利用ください。

1 設定画面を開きホームから [RADIUS サーバー] → [サーバー設定] をクリック

2



①サーバー設定をする

※設定内容については、下記【設定一覧】をご覧ください。

②［適用］をクリック

設定一覧

RADIUS サーバー機能	本製品で RADIUS サーバー機能を使う場合は、［有効］を選びます。
ポート番号	RADIUS サーバー機能で使うポート番号を変更する場合に入力します。（初期値：1812）
MAC アドレス認証機能	MAC アドレスで認証をおこなう場合に、［有効］を選びます。 クライアント機器単位で制限する場合に利用できます。
ユーザー認証機能	ユーザー名、パスワードを入力して認証をおこなう場合に、［有効］を選びます。 ユーザー単位で制限する場合に利用できます。 Active Directory に登録されたユーザー情報を認証に使う場合は、[Active Directory 認証] にチェックを入れます。 ※あらかじめ本製品を Active Directory に参加させておいてください。方法は本製品の【画面で見るマニュアル】でご確認ください。
証明書認証機能	クライアントに証明書をインストールして認証をおこなう場合に、［有効］を選びます。

以上で、RADIUS サーバー機能の設定は完了です。

登録情報のエクスポート・インポートについて

【MAC アドレスで認証管理する】（5 ページ）と【ユーザー単位で認証管理する】（6 ページ）で登録した情報をエクスポートする場合は［エクスポート］をクリックして任意の場所に保存してください。

エクスポートした情報を読み込む場合は［インポート］をクリックしてファイルを選択してください。

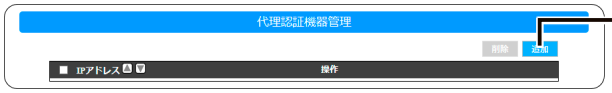
代理認証機器管理

本製品とクライアント機器との間にある、スイッチやアクセスポイントなどの機器を登録・管理します。

代理認証機器の登録（追加）

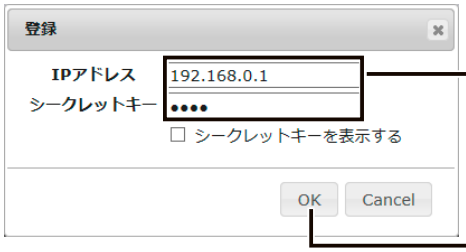
1 設定画面を開きホームから [RADIUS サーバー] → [代理認証機器管理] をクリック

2



［追加］をクリック

3



①登録する機器の［IP アドレス］［シークレットキー※］を入力

②［OK］をクリック

※シークレットキーは、代理認証機器の設定画面などで RADIUS サーバーの設定をおこなう際に必要です。サーバー側で任意で設定し、代理認証機器に登録してください。

以上で、代理認証機器の登録（追加）は完了です。

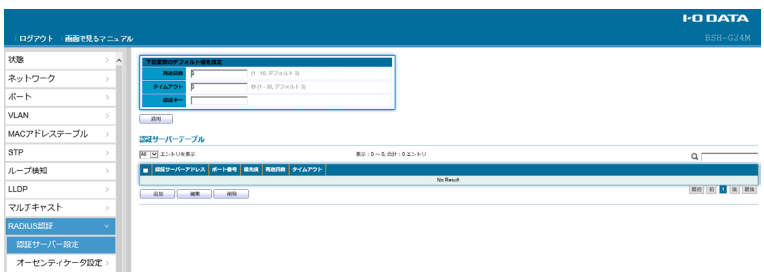
登録機器の管理

代理認証機器の情報を変更する場合は、変更する機器の［変更］をクリックします。
代理認証機器の情報を削除する場合は、変更する機器の［削除］をクリックします。
また、複数の機器を同時削除する場合は、削除する機器にチェックを入れて、右上の［削除］をクリックします。
IP アドレスを変更する場合は、登録した情報を削除のうえ、再度新しく登録しなおしてください。

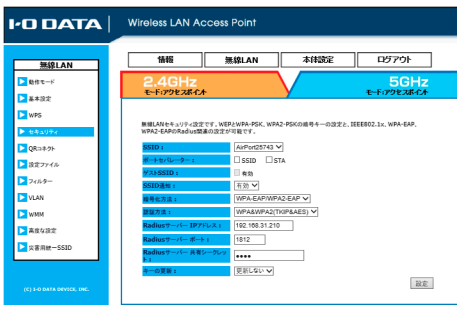
代理認証機器側の設定

代理機器認証を登録しただけでは、認証機能は使えません。
代理認証機器側の設定をおこなってください。（以下の画面例）
詳細は各製品ページをご確認ください。

▼スイッチの画面例



▼アクセスポイントの画面例



MAC アドレスで認証管理する

クライアント機器の MAC アドレスを登録することで、アクセス許可をおこないます。

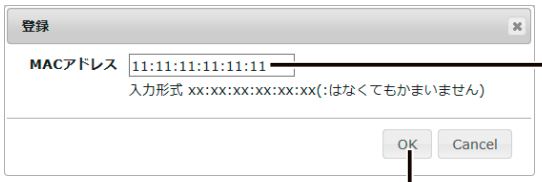
クライアントの MAC アドレス登録（追加）

1 設定画面を開きホームから [RADIUS サーバー] → [MAC アドレス管理] をクリック

2

［追加］をクリック

3



①クライアントの［MAC アドレス※］を入力

②［OK］をクリック

※ MAC アドレスは、半角英数字（大文字 / 小文字の区別なし）で入力してください。
入力形式はコロン付き（34:76:C5:XX:XX:XX）またはコロンなし（3476C5XXXXXX）にも対応しています。

以上で、クライアントの登録（追加）は完了です。

クライアントの管理

クライアントの情報を削除する場合は、変更する機器の［削除］をクリックします。
また、複数の機器を同時削除する場合は、削除する機器にチェックを入れて、右上の［削除］をクリックします。

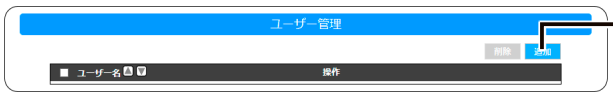
ユーザー単位で認証管理する

ユーザー名とパスワードを使ってアクセス許可をおこないます。
クライアント機器をネットワークに接続する際に、ユーザーがここで設定したユーザー名とパスワードを入力することで、アクセスが可能となります。

ユーザー登録（追加）

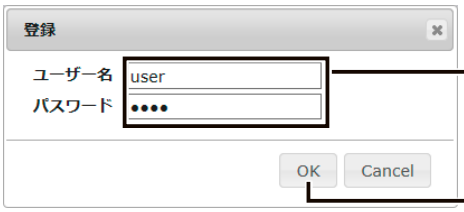
1 設定画面を開きホームから [RADIUS サーバー] → [ユーザー管理] をクリック

2



［追加］をクリック

3



①任意の［ユーザー名］［パスワード］を入力

②［OK］をクリック

以上で、ユーザーの登録（追加）は完了です。

ユーザーの管理

ユーザー情報を変更する場合は、変更する機器の［変更］をクリックします。
ユーザー情報を削除する場合は、変更する機器の［削除］をクリックします。
また、複数のユーザーを同時削除する場合は、削除するユーザーにチェックを入れて、右上の［削除］をクリックします。
ユーザー名を変更する場合は、登録した情報を削除のうえ、再度新しく登録しなおしてください。

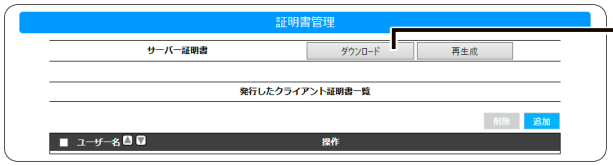
証明書を発行して認証管理する

証明書を使ってアクセス許可をおこないます。
クライアント機器に本製品で発行した証明書をインストールすることで、アクセスが可能となります。
※サーバー証明書とクライアント証明書の両方をインストールする必要があります。

サーバー証明書を発行する

1 設定画面を開きホームから [RADIUS サーバー] → [証明書管理] をクリック

2



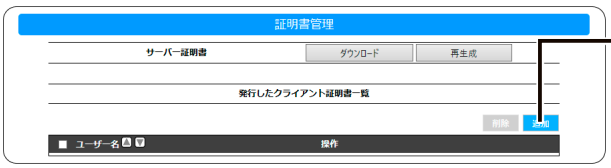
サーバー証明書の［ダウンロード］をクリック

以上で、サーバー証明書の発行は完了です。

クライアント証明書を発行する

1 設定画面を開きホームから [RADIUS サーバー] → [証明書管理] をクリック

2



［追加］をクリック

3

①任意の［ユーザー名］を入力

②［OK］をクリック

4

クライアント証明書を取得するユーザーの［ダウンロード］をクリック

以上で、クライアント証明書の発行は完了です。

クライアント証明書の管理

クライアント証明書をダウンロードする場合は、各ユーザーの［ダウンロード］をクリックします。
クライアント証明書を削除する場合は、削除するユーザーの［削除］をクリックします。
また、複数の証明書を同時削除する場合は、削除するユーザーにチェックを入れて、右上の［削除］をクリックします。
クライアント証明書を再発行する場合は、登録済みのクライアント証明書を削除したうえで、改めて登録しなおしてください。
その後、ダウンロードしてクライアント機器にインストールしてください。

ログ・お知らせ一覧

※レベルが [情報] のメッセージコードは、システムログには表示されません。
※ SNMP トラップで送信されるメッセージコードには "-" は含まれません。

カテゴリ	メッセージコード	レベル	メッセージ	液晶表示	説明	お知らせ	メール通知	NarSuS通知	SNMPトラップ
RADIUSサーバー	7900-0000	情報	設定を変更しました。		設定変更が正常に完了した。	ー	ー	ー	ー
	7900-0010	情報	実行を開始しました。		RADIUS サーバーの実行を開始した。	あり	ー	ー	あり
	7900-0011	情報	実行を停止しました。		RADIUS サーバーの実行を停止した。	あり	ー	ー	あり
	7900-0020	情報	**ユーザー名**認証成功 (代理認証機器 : **代理認証機器 IP アドレス**)		認証に成功した。	ー	ー	ー	ー
	7900-0021	情報	**MAC アドレス**認証成功 (代理認証機器 : **代理認証機器 IP アドレス**)		認証に成功した。	ー	ー	ー	ー
	7903-0000	警告	システムが処理中です。しばらく待ってからもう一度操作をやり直してください。		他の処理中のため、指定された処理を行えなかった。	ー	ー	ー	ー
	7904-0000	警告	設定変更に失敗しました。		設定変更に失敗した。	ー	ー	ー	ー
	7904-0010	警告	実行の開始に失敗しました。	実行開始失敗	RADIUS サーバーの実行の開始に失敗した。	あり	ー	ー	あり
	7904-0011	警告	実行の停止に失敗しました。	実行停止失敗	RADIUS サーバーの実行の停止に失敗した。	あり	ー	ー	あり
	7905-0000	警告	**ユーザー名**認証失敗 (代理認証機器 : **代理認証機器 IP アドレス**)	認証失敗	認証に失敗した。	あり	あり	ー	あり
	7905-0001	警告	**MAC アドレス**認証失敗 (代理認証機器 : **代理認証機器 IP アドレス**)	認証失敗	認証に失敗した。	あり	あり	ー	あり

---
freeradius

This package was debianized by Chad Miller <cmiller@debian.org> on
Fri, 24 Nov 2000 16:25:57 -0500.
The packaging was rearranged by Paul Hampson <Paul.Hampson@anu.edu.au> on
Sun, 4 May 2003 03:51:20 +1000
The packaging was revamped by Stephen Gran <sgran@debian.org> on
Sat, 15 Mar 2008 16:26:51 +0000.

It was downloaded from http://www.freeradius.org/

FreeRADIUS is the result of the work done by a large number of
people. The major contributors are listed here.

Miquel van Smoorenburg <miquels@cistron.nl>
Wrote the original Cistron server, and started the FreeRADIUS
source tree.

Alan DeKok <aland@ox.org>
Registered and maintains www.freeradius.org. Wrote the module
code. Made the server threaded. Maintains the autoconf and
libtool scripts for the server.

Alan Curry <pacman@world.std.com>
Contributed many patches for proxying, replication, realm
support.

Mike Machado (mike@innercite.com)
Author of the SQL module.

Adrian Pavlykevych <pam@polynet.lviv.ua>
LDAP module.

Jeff Carneal, Apex Internet Services, Inc.
Wrote the caching support for the Unix module.

miguel a.l. paraz <map@iphil.net>
Wrote the original code which was the basis for the PAM module.

Jochen Friedrich <jochen+freeradius-devel@scram.de>
SMUX / SNMP support.

Nathan Neulinger <nneul@umr.edu>
Kerberos authentication module.

Brandon Lee Poyner <bpoyner@thebiz.net>
Netscape-MTA-MD5 authentication module.

Chris Parker <cparker@starnetusa.net>
Configuration parser enhancments, 'rlm_attr_filter' module, and
proxy enhancements.

Kostas Kalevras <kkalev@noc.ntua.gr>
Contributed the 'dialup_admin' PHP server administration code.

Chris Brotsos <cbrotsos@starnetusa.net>
Memory allocation debugging and proxy enhancements.

Copyright:

Copyright (C) 2000-2008 The FreeRADIUS Server Project
Copyright (C) 1997-1999 Cistron Internet Services B.V.

License:

Except for /usr/lib/freeradius/libradius*, this package is licensed
under the GNU GPL version 2.

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under
the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software
Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later
version.

On Debian systems, the complete text of the GNU General Public License can be
found in /usr/share/common-licenses/GPL-2 file.

--

/usr/lib/freeradius/libradius* is under the GNU LGPL version 2.

This library is free software; you can redistribute it and/or
modify it under the terms of the GNU Lesser General Public
License as published by the Free Software Foundation; either
version 2 of the License, or (at your option) any later version.

On Debian systems, the complete text of the GNU Lesser General Public
License can be found in /usr/share/common-licenses/LGPL.

--

src/LICENSE.openssl includes a modification to the main LICENSE file,
which is GPLv2. It applies only to the files in the "src" directory.
(That directory contains the source code which has links to OpenSSL
and from which the Debian binaries are produced.)

In addition, as a special exception, the copyright holders give
permission to link the code of this program with the OpenSSL library,
and distribute linked combinations including the two.
You must obey the GNU General Public License in all respects
for all of the code used other than OpenSSL. If you modify
file(s) with this exception, you may extend this exception to your
version of the file(s), but you are not obligated to do so. If you
do not wish to do so, delete this exception statement from your
version. If you delete this exception statement from all source
files in the program, then also delete it here.

--

The Debian packaging is (C) 2008, Stephen Gran <sgran@debian.org> and
is licensed under the GPL, see /usr/share/common-licenses/GPL.

---
freeradius-common

This package was debianized by Chad Miller <cmiller@debian.org> on
Fri, 24 Nov 2000 16:25:57 -0500.
The packaging was rearranged by Paul Hampson <Paul.Hampson@anu.edu.au> on
Sun, 4 May 2003 03:51:20 +1000
The packaging was revamped by Stephen Gran <sgran@debian.org> on
Sat, 15 Mar 2008 16:26:51 +0000.

It was downloaded from http://www.freeradius.org/

FreeRADIUS is the result of the work done by a large number of
people. The major contributors are listed here.

Miquel van Smoorenburg <miquels@cistron.nl>
Wrote the original Cistron server, and started the FreeRADIUS
source tree.

Alan DeKok <aland@ox.org>
Registered and maintains www.freeradius.org. Wrote the module
code. Made the server threaded. Maintains the autoconf and
libtool scripts for the server.

Alan Curry <pacman@world.std.com>
Contributed many patches for proxying, replication, realm
support.

Mike Machado (mike@innercite.com)
Author of the SQL module.

Adrian Pavlykevych <pam@polynet.lviv.ua>
LDAP module.

Jeff Carneal, Apex Internet Services, Inc.
Wrote the caching support for the Unix module.

miguel a.l. paraz <map@iphil.net>
Wrote the original code which was the basis for the PAM module.

Jochen Friedrich <jochen+freeradius-devel@scram.de>
SMUX / SNMP support.

Nathan Neulinger <nneul@umr.edu>
Kerberos authentication module.

Brandon Lee Poyner <bpoyner@thebiz.net>
Netscape-MTA-MD5 authentication module.

Chris Parker <cparker@starnetusa.net>
Configuration parser enhancments, 'rlm_attr_filter' module, and
proxy enhancements.

Kostas Kalevras <kkalev@noc.ntua.gr>
Contributed the 'dialup_admin' PHP server administration code.

Chris Brotsos <cbrotsos@starnetusa.net>
Memory allocation debugging and proxy enhancements.

Copyright:

Copyright (C) 2000-2008 The FreeRADIUS Server Project
Copyright (C) 1997-1999 Cistron Internet Services B.V.

License:

Except for /usr/lib/freeradius/libradius*, this package is licensed
under the GNU GPL version 2.

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under
the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software
Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later
version.

On Debian systems, the complete text of the GNU General Public License can be
found in /usr/share/common-licenses/GPL-2 file.

--

---
freeradius-utils

This package was debianized by Chad Miller <cmiller@debian.org> on
Fri, 24 Nov 2000 16:25:57 -0500.
The packaging was rearranged by Paul Hampson <Paul.Hampson@anu.edu.au> on
Sun, 4 May 2003 03:51:20 +1000
The packaging was revamped by Stephen Gran <sgran@debian.org> on
Sat, 15 Mar 2008 16:26:51 +0000.

It was downloaded from http://www.freeradius.org/

FreeRADIUS is the result of the work done by a large number of
people. The major contributors are listed here.

Miquel van Smoorenburg <miquels@cistron.nl>
Wrote the original Cistron server, and started the FreeRADIUS
source tree.

Alan DeKok <aland@ox.org>
Registered and maintains www.freeradius.org. Wrote the module
code. Made the server threaded. Maintains the autoconf and
libtool scripts for the server.

Alan Curry <pacman@world.std.com>
Contributed many patches for proxying, replication, realm
support.

Mike Machado (mike@innercite.com)
Author of the SQL module.

Adrian Pavlykevych <pam@polynet.lviv.ua>
LDAP module.

Jeff Carneal, Apex Internet Services, Inc.
Wrote the caching support for the Unix module.

miguel a.l. paraz <map@iphil.net>
Wrote the original code which was the basis for the PAM module.

Jochen Friedrich <jochen+freeradius-devel@scram.de>
SMUX / SNMP support.

Nathan Neulinger <nneul@umr.edu>
Kerberos authentication module.

Brandon Lee Poyner <bpoyner@thebiz.net>
Netscape-MTA-MD5 authentication module.

Chris Parker <cparker@starnetusa.net>
Configuration parser enhancments, 'rlm_attr_filter' module, and
proxy enhancements.

Kostas Kalevras <kkalev@noc.ntua.gr>
Contributed the 'dialup_admin' PHP server administration code.

Chris Brotsos <cbrotsos@starnetusa.net>
Memory allocation debugging and proxy enhancements.

Copyright:

Copyright (C) 2000-2008 The FreeRADIUS Server Project
Copyright (C) 1997-1999 Cistron Internet Services B.V.

License:

Except for /usr/lib/freeradius/libradius*, this package is licensed
under the GNU GPL version 2.

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under
the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software
Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later
version.

On Debian systems, the complete text of the GNU General Public License can be
found in /usr/share/common-licenses/GPL-2 file.

--

/usr/lib/freeradius/libradius* is under the GNU LGPL version 2.

This library is free software; you can redistribute it and/or
modify it under the terms of the GNU Lesser General Public
License as published by the Free Software Foundation; either
version 2 of the License, or (at your option) any later version.

On Debian systems, the complete text of the GNU Lesser General Public
License can be found in /usr/share/common-licenses/LGPL.

--

src/LICENSE.openssl includes a modification to the main LICENSE file,
which is GPLv2. It applies only to the files in the "src" directory.
(That directory contains the source code which has links to OpenSSL
and from which the Debian binaries are produced.)

In addition, as a special exception, the copyright holders give
permission to link the code of this program with the OpenSSL library,
and distribute linked combinations including the two.
You must obey the GNU General Public License in all respects
for all of the code used other than OpenSSL. If you modify
file(s) with this exception, you may extend this exception to your
version of the file(s), but you are not obligated to do so. If you
do not wish to do so, delete this exception statement from your
version. If you delete this exception statement from all source
files in the program, then also delete it here.

--

The Debian packaging is (C) 2008, Stephen Gran <sgran@debian.org> and
is licensed under the GPL, see /usr/share/common-licenses/GPL.

---
hradius

This work was packaged for Debian by:

    I-O DATA LAN DISK Team <landisk@iodata.jp> on Mon, 02 Apr 2018 11:20:30 +0000

Upstream Author(s):

    I-O DATA DEVICE, INC.

Copyright:

    Copyright (C) 2018 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.

License:

    I-O DATA products license.

The Debian packaging is:

    Copyright (C) 2018 I-O DATA LAN DISK Team <landisk@iodata.jp>

---
libc-dev-bin

This is the Debian prepackaged version of the Embedded GNU C Library
version 2.11.2.

It was put together by the GNU Libc Maintainers <debian-glibc@lists.debian.org>
from <svn://svn.eglibc.org>

* Most of the GNU C library is under the following copyright:

    Copyright (C) 1991,92,93,94,95,96,97,98,99,2000,2001,2002,2003,2004,2005,
    2006,2007,2008 Free Software Foundation, Inc.

    The GNU C Library is free software; you can redistribute it and/or
    modify it under the terms of the GNU Lesser General Public
    License as published by the Free Software Foundation; either
    version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

    The GNU C Library is distributed in the hope that it will be useful,
    but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of
    MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU
    Lesser General Public License for more details.

    You should have received a copy of the GNU Lesser General Public
    License along with the GNU C Library; if not, write to the Free
    Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA
    02110-1301 USA

  On Debian systems, the complete text of the GNU Library
  General Public License can be found in `/usr/share/common-licenses/LGPL-2.1'.

* The utilities associated with GNU C library is under the following
  copyright:

    Copyright (C) 1991,92,93,94,95,96,97,98,99,2000,2001,2002,2003,2004,2005,
    2006,2007,2008 Free Software Foundation, Inc.

    This program is free software; you can redistribute it and/or modify
    it under the terms of the GNU General Public License as published
    by the Free Software Foundation; version 2 of the License, or
    (at your option) any later version.

    This program is distributed in the hope that it will be useful,
    but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of
    MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the
    GNU General Public License for more details.

    You should have received a copy of the GNU General Public License
    along with this program; if not, write to the Free Software Foundation,
    Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.

  On Debian systems, the complete text of the GNU Library
  General Public License can be found in `/usr/share/common-licenses/GPL-2'.

* All code incorporated from 4.4 BSD is distributed under the following
  license:

    Copyright (C) 1991 Regents of the University of California.
    All rights reserved.

    Redistribution and use in source and binary forms, with or without
    modification, are permitted provided that the following conditions
    are met:

    1. Redistributions of source code must retain the above copyright
       notice, this list of conditions and the following disclaimer.
    2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
       notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
       documentation and/or other materials provided with the distribution.
    3. [This condition was removed.]
    4. Neither the name of the University nor the names of its contributors
       may be used to endorse or promote products derived from this software
       without specific prior written permission.

    THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND
    ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
    IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
    ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE
    FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
    DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
    OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
    HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
    LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
    OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
    SUCH DAMAGE.

* The DNS resolver code, taken from BIND 4.9.5, is copyrighted both by
  UC Berkeley and by Digital Equipment Corporation. The DEC portions
  are under the following license:

    Portions Copyright (C) 1993 by Digital Equipment Corporation.

    Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any
    purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above
    copyright notice and this permission notice appear in all copies, and
    that the name of Digital Equipment Corporation not be used in
    advertising or publicity pertaining to distribution of the document or
    software without specific, written prior permission.

    THE SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND DIGITAL EQUIPMENT CORP.
    DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL
    IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL
    DIGITAL EQUIPMENT CORPORATION BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, DIRECT,
    INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING
    FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT,
    NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION
    WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

* The Sun RPC support (from rpcsrc-4.0) is covered by the following
  license:

    Copyright (c) 2010, Oracle America, Inc.

    Redistribution and use in source and binary forms, with or without
    modification, are permitted provided that the following conditions are
    met:

        * Redistributions of source code must retain the above copyright
          notice, this list of conditions and the following disclaimer.
        * Redistributions in binary form must reproduce the above
          copyright notice, this list of conditions and the following
          disclaimer in the documentation and/or other materials
          provided with the distribution.
        * Neither the name of the "Oracle America, Inc." nor the names of its
          contributors may be used to endorse or promote products derived
          from this software without specific prior written permission.

    THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
    "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
    LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS
    FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE
    COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT,
    INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
    DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE
    GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS
    INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY,
    WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING
    NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE
    OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

* The following CMU license covers some of the support code for Mach,
  derived from Mach 3.0:

    Mach Operating System
    Copyright (C) 1991,1990,1989 Carnegie Mellon University
    All Rights Reserved.

    Permission to use, copy, modify and distribute this software and its
    documentation is hereby granted, provided that both the copyright
    notice and this permission notice appear in all copies of the
    software, derivative works or modified versions, and any portions
    thereof, and that both notices appear in supporting documentation.

    CARNEGIE MELLON ALLOWS FREE USE OF THIS SOFTWARE IN ITS ``AS IS''
    CONDITION. CARNEGIE MELLON DISCLAIMS ANY LIABILITY OF ANY KIND FOR
    ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM THE USE OF THIS SOFTWARE.

    Carnegie Mellon requests users of this software to return to

     Software Distribution Coordinator
     School of Computer Science
     Carnegie Mellon University
     Pittsburgh PA 15213-3890

    or Software.Distribution@CS.CMU.EDU any improvements or
    extensions that they make and grant Carnegie Mellon the rights to
    redistribute these changes.

* The file if_ppp.h is under the following CMU license:

    Redistribution and use in source and binary forms, with or without
    modification, are permitted provided that the following conditions
    are met:
    1. Redistributions of source code must retain the above copyright
       notice, this list of conditions and the following disclaimer.
    2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
       notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
       documentation and/or other materials provided with the distribution.
    3. Neither the name of the University nor the names of its contributors
       may be used to endorse or promote products derived from this software
       without specific prior written permission.

    THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY CARNEGIE MELLON UNIVERSITY AND
    CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES,
    INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF
    MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED.
    IN NO EVENT SHALL THE UNIVERSITY OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY
    DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
    DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE
    GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS
    INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER
    IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR
    OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN
    IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

* The following license covers the files from Intel's "Highly Optimized
  Mathematical Functions for Itanium" collection:

    Intel License Agreement

    Copyright (c) 2000, Intel Corporation

    All rights reserved.

    Redistribution and use in source and binary forms, with or without
    modification, are permitted provided that the following conditions are
    met:

    * Redistributions of source code must retain the above copyright
    notice, this list of conditions and the following disclaimer.

    * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
    notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
    documentation and/or other materials provided with the distribution.

    * The name of Intel Corporation may not be used to endorse or promote
    products derived from this software without specific prior written
    permission.

    THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
    "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
    LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR
    A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL INTEL OR
    CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,
    EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,
    PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR
    PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF
    LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING
    NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS
    SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

* The files inet/getnameinfo.c and sysdeps/posix/getaddrinfo.c are copyright
  (C) by Craig Metz and are distributed under the following license:

    /* The Inner Net License, Version 2.00

      The author(s) grant permission for redistribution and use in source and
    binary forms, with or without modification, of the software and documentation
    provided that the following conditions are met:

    0. If you receive a version of the software that is specifically labelled
       as not being for redistribution (check the version message and/or README),
       you are not permitted to redistribute that version of the software in any

way or form.
1. All terms of the all other applicable copyrights and licenses must be followed.
2. Redistributions of source code must retain the authors' copyright notice(s), this list of conditions, and the following disclaimer.
3. Redistributions in binary form must reproduce the authors' copyright notice(s), this list of conditions, and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
4. [The copyright holder has authorized the removal of this clause.]
5. Neither the name(s) of the author(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ITS AUTHORS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

If these license terms cause you a real problem, contact the author. */

---
libc6-dev

This is the Debian prepackaged version of the Embedded GNU C Library version 2.11.2.

It was put together by the GNU Libc Maintainers <debian-glibc@lists.debian.org> from <svn://svn.eglibc.org>

* Most of the GNU C library is under the following copyright:

Copyright (C) 1991,92,93,94,95,96,97,98,99,2000,2001,2002,2003,2004,2005, 2006,2007,2008 Free Software Foundation, Inc.

The GNU C Library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

The GNU C Library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with the GNU C Library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

On Debian systems, the complete text of the GNU Library General Public License can be found in `/usr/share/common-licenses/LGPL-2.1'.

* The utilities associated with GNU C library is under the following copyright:

Copyright (C) 1991,92,93,94,95,96,97,98,99,2000,2001,2002,2003,2004,2005, 2006,2007,2008 Free Software Foundation, Inc.

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.

On Debian systems, the complete text of the GNU Library General Public License can be found in `/usr/share/common-licenses/GPL-2'.

* All code incorporated from 4.4 BSD is distributed under the following license:

Copyright (C) 1991 Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. [This condition was removed.]
4. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

* The DNS resolver code, taken from BIND 4.9.5, is copyrighted both by UC Berkeley and by Digital Equipment Corporation. The DEC portions are under the following license:

Portions Copyright (C) 1993 by Digital Equipment Corporation.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies, and that the name of Digital Equipment Corporation not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the document or software without specific, written prior permission.

THE SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND DIGITAL EQUIPMENT CORP. DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL DIGITAL EQUIPMENT CORPORATION BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

* The Sun RPC support (from rpcsrc-4.0) is covered by the following license:

Copyright (c) 2010, Oracle America, Inc.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
* Neither the name of the "Oracle America, Inc." nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

* The following CMU license covers some of the support code for Mach, derived from Mach 3.0:

Mach Operating System
Copyright (C) 1991,1990,1989 Carnegie Mellon University
All Rights Reserved.

Permission to use, copy, modify and distribute this software and its documentation is hereby granted, provided that both the copyright notice and this permission notice appear in all copies of the software, derivative works or modified versions, and any portions thereof, and that both notices appear in supporting documentation.

CARNEGIE MELLON ALLOWS FREE USE OF THIS SOFTWARE IN ITS ``AS IS'' CONDITION. CARNEGIE MELLON DISCLAIMS ANY LIABILITY OF ANY KIND FOR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM THE USE OF THIS SOFTWARE.

Carnegie Mellon requests users of this software to return to

Software Distribution Coordinator
School of Computer Science
Carnegie Mellon University
Pittsburgh PA 15213-3890

or Software.Distribution@CS.CMU.EDU any improvements or extensions that they make and grant Carnegie Mellon the rights to redistribute these changes.

* The file if_ppp.h is under the following CMU license:

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY CARNEGIE MELLON UNIVERSITY AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE UNIVERSITY OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

* The following license covers the files from Intel's "Highly Optimized Mathematical Functions for Itanium" collection:

Intel License Agreement

Copyright (c) 2000, Intel Corporation

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* The name of Intel Corporation may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL INTEL OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

* The files inet/getnameinfo.c and sysdeps/posix/getaddrinfo.c are copyright (C) by Craig Metz and are distributed under the following license:

/* The Inner Net License, Version 2.00

The author(s) grant permission for redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, of the software and documentation provided that the following conditions are met:

0. If you receive a version of the software that is specifically labelled as not being for redistribution (check the version message and/or README), you are not permitted to redistribute that version of the software in any way or form.
1. All terms of the all other applicable copyrights and licenses must be followed.
2. Redistributions of source code must retain the authors' copyright notice(s), this list of conditions, and the following disclaimer.
3. Redistributions in binary form must reproduce the authors' copyright notice(s), this list of conditions, and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
4. [The copyright holder has authorized the removal of this clause.]
5. Neither the name(s) of the author(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ITS AUTHORS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

If these license terms cause you a real problem, contact the author. */

---
libfreeradius2

This package was debianized by Chad Miller <cmiller@debian.org> on

Fri, 24 Nov 2000 16:25:57 -0500.
The packaging was rearranged by Paul Hampson <Paul.Hampson@anu.edu.au> on
Sun, 4 May 2003 03:51:20 +1000
The packaging was revamped by Stephen Gran <sgran@debian.org> on
Sat, 15 Mar 2008 16:26:51 +0000.

It was downloaded from http://www.freeradius.org/

 FreeRADIUS is the result of the work done by a large number of
people. The major contributors are listed here.

Miquel van Smoorenburg <miquels@cistron.nl>
      Wrote the original Cistron server, and started the FreeRADIUS
      source tree.

Alan DeKok <aland@ox.org>
      Registered and maintains www.freeradius.org. Wrote the module
      code. Made the server threaded. Maintains the autoconf and
      libtool scripts for the server.

Alan Curry <pacman@world.std.com>
      Contributed many patches for proxying, replication, realm
      support.

Mike Machado (mike@innercite.com)
      Author of the SQL module.

Adrian Pavlykevych <pam@polynet.lviv.ua>
      LDAP module.

Jeff Carneal, Apex Internet Services, Inc.
      Wrote the caching support for the Unix module.

miguel a.l. paraz <map@iphil.net>
      Wrote the original code which was the basis for the PAM module.

Jochen Friedrich <jochen+freeradius-devel@scram.de>
      SMUX / SNMP support.

Nathan Neulinger <nneul@umr.edu>
      Kerberos authentication module.

Brandon Lee Poyner <bpoyner@thebiz.net>
      Netscape-MTA-MD5 authentication module.

Chris Parker <cparker@starnetusa.net>
      Configuration parser enhancments, 'rlm_attr_filter' module, and
      proxy enhancements.

Kostas Kalevras <kkalev@noc.ntua.gr>
      Contributed the 'dialup_admin' PHP server administration code.

Chris Brotsos <cbrotsos@starnetusa.net>
      Memory allocation debugging and proxy enhancements.

Copyright:

Copyright (C) 2000-2008 The FreeRADIUS Server Project
Copyright (C) 1997-1999 Cistron Internet Services B.V.

License:

Except for /usr/lib/freeradius/libradius*, this package is licensed
under the GNU GPL version 2.

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under
the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software
Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later
version.

On Debian systems, the complete text of the GNU General Public License can be
found in /usr/share/common-licenses/GPL-2 file.

--

/usr/lib/freeradius/libradius* is under the GNU LGPL version 2.

This library is free software; you can redistribute it and/or
modify it under the terms of the GNU Lesser General Public
License as published by the Free Software Foundation; either
version 2 of the License, or (at your option) any later version.

On Debian systems, the complete text of the GNU Lesser General Public
License can be found in /usr/share/common-licenses/LGPL.

--

src/LICENSE.openssl includes a modification to the main LICENSE file,
which is GPLv2. It applies only to the files in the "src" directory.
(That directory contains the source code which has links to OpenSSL
and from which the Debian binaries are produced.)

In addition, as a special exception, the copyright holders give
permission to link the code of this program with the OpenSSL library,
and distribute linked combinations including the two.
You must obey the GNU General Public License in all respects
for all of the code used other than OpenSSL. If you modify
file(s) with this exception, you may extend this exception to your
version of the file(s), but you are not obligated to do so. If you
do not wish to do so, delete this exception statement from your
version. If you delete this exception statement from all source
files in the program, then also delete it here.

--

The Debian packaging is (C) 2008, Stephen Gran <sgran@debian.org> and
is licensed under the GPL, see /usr/share/common-licenses/GPL.

----
libgdbm-dev

This is Debian GNU's prepackaged version of the FSF's GNU DBM library.

This package was put together by James Troup <james@nocrew.org> from
the GNU sources:

      ftp://ftp.gnu.org/pub/gnu/gdbm/gdbm-1.8.3.tar.gz

It was previosly maintained by Ray Dassen <jdassen@wi.LeidenUniv.nl>,
Mark W. Eichin <eichin@kitten.gen.ma.us> and Christoph Lameter
<clameter@debian.org>.

Program Copyright 1990, 1991, 1993 (C) Free Software Foundation, Inc.
Modifications for Debian GNU Copyright (C) 1995 Ray Dassen.
Modifications for Debian GNU Copyright (C) 1996, 1997 Mark Eichin
                                          and Christoph Lameter.
Modifications for Debian GNU Copyright (C) 1998-2006 James Troup.

This program is free software; you can redistribute it and/or modify
it under the terms of the GNU General Public License as published by
the Free Software Foundation; either version 2, or (at your option)
any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but
WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of
MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU
General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License with
your Debian GNU system, in /usr/share/common-licenses/GPL-2, or with the
Debian GNU gdbm source package as the file COPYING. If not, write to
the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor,
Boston, MA 02110-1301, USA.

Manual (gdbm.info) Copyright (C) 1989-1999 Free Software Foundation, Inc.

Permission is granted to make and distribute verbatim copies of
this manual provided the copyright notice and this permission notice
are preserved on all copies.

Permission is granted to process this file through TeX and print the
results, provided the printed document carries copying permission
notice identical to this one except for the removal of this paragraph
(this paragraph not being relevant to the printed manual).

Permission is granted to copy and distribute modified versions of this
manual under the conditions for verbatim copying, provided that the entire
resulting derived work is distributed under the terms of a permission
notice identical to this one.

Permission is granted to copy and distribute translations of this manual
into another language, under the above conditions for modified versions,
except that this permission notice may be stated in a translation approved
by the Foundation.

#
----
libiodbc2

This package was debianized by Christian Hammers <ch@debian.org> on
Sat, 2 Oct 1999 15:44:05 +0200.

It was downloaded from http://www.iodbc.org/

Current Upstream Author: OpenLink Software Inc. <iodbc@openlinksw.com>

You can find a copy of the common licenses in /usr/share/common-licenses/

Copyright:
#
The iODBC driver manager.
#
Copyright (C) 1995 by Ke Jin <kejin@empress.com>
Copyright (C) 1996-2006 by OpenLink Software <iodbc@openlinksw.com>
All Rights Reserved.
#
This software is released under the terms of either of the following
licenses:
#
- GNU Library General Public License (see LICENSE.LGPL)
- The BSD License (see LICENSE.BSD).
#
Note that the only valid version of the LGPL license as far as this
project is concerned is the original GNU Library General Public License
Version 2, dated June 1991.
#
While not mandated by the BSD license, any patches you make to the
iODBC source code may be contributed back into the iODBC project
at your discretion. Contributions will benefit the Open Source and
Data Access community as a whole. Submissions may be made at:
#
http://www.iodbc.org
#
#
GNU Library Generic Public License Version 2
==
This library is free software; you can redistribute it and/or
modify it under the terms of the GNU Library General Public
License as published by the Free Software Foundation; only
Version 2 of the License dated June 1991.
#
This library is distributed in the hope that it will be useful,
but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of
MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU
Library General Public License for more details.
#
You should have received a copy of the GNU Library General Public
License along with this library; if not, write to the Free
Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
#
#
The BSD License
===============
Redistribution and use in source and binary forms, with or without
modification, are permitted provided that the following conditions
are met:
#
1. Redistributions of source code must retain the above copyright
notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
notice, this list of conditions and the following disclaimer in
the documentation and/or other materials provided with the
distribution.
3. Neither the name of OpenLink Software Inc. nor the names of its
contributors may be used to endorse or promote products derived
from this software without specific prior written permission.
#
THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
"AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR
A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL OPENLINK OR
CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,
EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,
PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR
PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF
LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING
NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS
SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
#

----
libiodbc2-dev

This package was debianized by Christian Hammers <ch@debian.org> on
Sat, 2 Oct 1999 15:44:05 +0200.

It was downloaded from http://www.iodbc.org/

Current Upstream Author: OpenLink Software Inc. <iodbc@openlinksw.com>

You can find a copy of the common licenses in /usr/share/common-licenses/

Copyright:
#
The iODBC driver manager.
#
Copyright (C) 1995 by Ke Jin <kejin@empress.com>
Copyright (C) 1996-2006 by OpenLink Software <iodbc@openlinksw.com>
All Rights Reserved.
#
This software is released under the terms of either of the following
licenses:
#
- GNU Library General Public License (see LICENSE.LGPL)
- The BSD License (see LICENSE.BSD).
#
Note that the only valid version of the LGPL license as far as this
project is concerned is the original GNU Library General Public License
Version 2, dated June 1991.
#
While not mandated by the BSD license, any patches you make to the
iODBC source code may be contributed back into the iODBC project
at your discretion. Contributions will benefit the Open Source and
Data Access community as a whole. Submissions may be made at:
#
http://www.iodbc.org
#
#
GNU Library Generic Public License Version 2
==
This library is free software; you can redistribute it and/or
modify it under the terms of the GNU Library General Public
License as published by the Free Software Foundation; only
Version 2 of the License dated June 1991.
#
This library is distributed in the hope that it will be useful,
but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of
MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU
Library General Public License for more details.
#
You should have received a copy of the GNU Library General Public

```
# License along with this library; if not, write to the Free
# Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA  02110-1301  USA
#
#
# The BSD License
# ================
# Redistribution and use in source and binary forms, with or without
# modification, are permitted provided that the following conditions
# are met:
#
# 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
#    notice, this list of conditions and the following disclaimer.
# 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
#    notice, this list of conditions and the following disclaimer in
#    the documentation and/or other materials provided with the
#    distribution.
# 3. Neither the name of OpenLink Software Inc. nor the names of its
#    contributors may be used to endorse or promote products derived
#    from this software without specific prior written permission.
#
# THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
# "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
# LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR
# A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL OPENLINK OR
# CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,
# EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,
# PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR
# PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF
# LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING
# NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS
# SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
#
```

---
libltdl7

This is the Debian package of GNU Libtool.

The Debian package is currently maintained by Kurt Roeckx <kurt@roeckx.be>

libtool is:
Copyright (C) 1996, 1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008
Free Software Foundation, Inc.
Originally by Gordon Matzigkeit <gord@gnu.ai.mit.edu>, 1996

Additional information about Libtool is available at:

http://www.gnu.org/software/libtool/

The upstream sources were obtained from:

ftp://ftp.gnu.org/pub/gnu/libtool/

License:

This program is free software; you can redistribute it and/or modify
it under the terms of the GNU General Public License as published by
the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or
(at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but
WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of
MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU
General Public License for more details.

As a special exception to the GNU General Public License, if you
distribute this file as part of a program that contains a
configuration script generated by Autoconf, you may include it under
the same distribution terms that you use for the rest of that program.

On Debian GNU/Linux systems, the complete text of the GNU General Public
License can be found in `/usr/share/common-licenses/GPL'.

The documentation is:
Copyright (C) 1996-2003, 2005-2007 Free Software Foundation, Inc.

With the following license:
Permission is granted to copy, distribute and/or modify this document
under the terms of the GNU Free Documentation License, Version 1.2
or any later version published by the Free Software Foundation;
with no Invariant Sections, with no Front-Cover Texts,
and with no Back-Cover Texts. A copy of the license is included in
the section entitled "GNU Free Documentation License".

On Debian GNU/Linux systems, the complete text of the GNU
Free Documentation License can be found in
`/usr/share/common-licenses/GFDL'.

---
libpcap-dev

This package was debianized by Romain Francoise <rfrancoise@debian.org>
on Fri, 16 Apr 2004 18:41:39 +0200, based on work by:
 + Anand Kumria <wildfire@progsoc.org>
 + Torsten Landschoff <torsten@debian.org>

It was downloaded from http://tcpdump.org/release/libpcap-0.8.3.tar.gz

Upstream Authors: tcpdump-workers@tcpdump.org

Licensed under the 3-clause BSD license:

```
 Copyright (C) 1993-2008 The Regents of the University of California.

 Redistribution and use in source and binary forms, with or without
 modification, are permitted provided that the following conditions
 are met:

   1. Redistributions of source code must retain the above copyright
      notice, this list of conditions and the following disclaimer.
   2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
      notice, this list of conditions and the following disclaimer in
      the documentation and/or other materials provided with the
      distribution.
   3. The names of the authors may not be used to endorse or promote
      products derived from this software without specific prior
      written permission.

 THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND WITHOUT ANY EXPRESS OR
 IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED
 WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
```

Current upstream maintainers:

Bill Fenner	<fenner@research.att.com>
Fulvio Risso	<risso@polito.it>
Guy Harris	<guy@alum.mit.edu>
Hannes Gredler	<hannes@juniper.net>
Jun-ichiro itojun Hagino	<itojun@iijlab.net>
Michael Richardson	<mcr@sandelman.ottawa.on.ca>

Additional people who have contributed patches:

Alan Bawden	<Alan@LCS.MIT.EDU>
Alexey Kuznetsov	<kuznet@ms2.inr.ac.ru>
Albert Chin	<china@thewrittenword.com>
Andrew Brown	<atatat@atatdot.net>
Antti Kantee	<pooka@netbsd.org>
Arkadiusz Miskiewicz	<misiek@pld.org.pl>
Armando L. Caro Jr.	<acaro@mail.eecis.udel.edu>
Assar Westerlund	<assar@sics.se>
Brian Ginsbach	<ginsbach@cray.com>
Charles M. Hannum	<mycroft@netbsd.org>
Chris G. Demetriou	<cgd@netbsd.org>
Chris Pepper	<pepper@mail.reppep.com>
Darren Reed	<darrenr@reed.wattle.id.au>
David Kaelbling	<drk@sgi.com>
David Young	<dyoung@ojctech.com>
Don Ebright	<Don.Ebright@compuware.com>
Eric Anderson	<anderse@hpl.hp.com>
Franz Schaefer	<schaefer@mond.at>
Gianluca Varenni	<varenni@netgroup-serv.polito.it>
Gisle Vanem	<giva@bgnett.no>
Graeme Hewson	<ghewson@cix.compulink.co.uk>
Greg Stark	<gsstark@mit.edu>
Greg Troxel	<gdt@ir.bbn.com>
Guillaume Pelat	<endymion_@users.sourceforge.net>
Hyung Sik Yoon	<hsyn@kr.ibm.com>
Igor Khristophorov	<igor@atdot.org>
Jan-Philip Velders	<jpv@veldersjes.net>
Jason R. Thorpe	<thorpej@netbsd.org>
Javier Achirica	<achirica@ttd.net>
Jean Tourrilhes	<jt@hpl.hp.com>
Jefferson Ogata	<jogata@nodc.noaa.gov>
Jesper Peterson	<jesper@endace.com>
John Bankier	<jbankier@rainfinity.com>
Jon Lindgren	<jonl@yubyub.net>
Juergen Schoenwaelder	<schoenw@ibr.cs.tu-bs.de>
Kazushi Sugyo	<sugyo@pb.jp.nec.com>
Klaus Klein	<kleink@netbsd.org>
Koryn Grant	<koryn@endace.com>
Krzysztof Halasa	<khc@pm.waw.pl>
Lorenzo Cavallaro	<sullivan@sikurezza.org>
Loris Degioanni	<loris@netgroup-serv.polito.it>
Love Hörnquist-Åstrand	<lha@stacken.kth.se>
Maciej W. Rozycki	<macro@ds2.pg.gda.pl>
Marcus Felipe Pereira	<marcus@task.com.br>
Martin Husemann	<martin@netbsd.org>
Mike Wiacek	<mike@iroot.net>
Monroe Williams	<monroe@pobox.com>
Octavian Cerna	<tavy@ylabs.com>
Olaf Kirch	<okir@caldera.de>
Onno van der Linden	<onno@simplex.nl>
Paul Mundt	<lethal@linux-sh.org>
Pavel Kankovsky	<kan@dcit.cz>
Peter Fales	<peter@fales-lorenz.net>
Peter Jeremy	<peter.jeremy@alcatel.com.au>
Phil Wood	<cpw@lanl.gov>
Rafal Maszkowski	<rzm@icm.edu.pl>
Rick Jones	<raj@cup.hp.com>
Scott Barron	<sb125499@ohiou.edu>
Scott Gifford	<sgifford@tir.com>
Sebastian Krahmer	<krahmer@cs.uni-potsdam.de>
Shaun Clowes	<delius@progsoc.uts.edu.au>
Solomon Peachy	<pizza@shaftnet.org>
Stefan Hudson	<hudson@mbay.net>
Takashi Yamamoto	<yamt@mwd.biglobe.ne.jp>
Tony Li	<tli@procket.com>
Torsten Landschoff	<torsten@debian.org>
Uns Lider	<unslider@miranda.org>
Uwe Girlich	<Uwe.Girlich@philosys.de>
Xianjie Zhang	<xzhang@cup.hp.com>
Yen Yen Lim	
Yoann Vandoorselaere	<yoann@prelude-ids.org>

The original LBL crew:
Steve McCanne
Craig Leres
Van Jacobson

---
libpcap0.8

This package was debianized by Romain Francoise <rfrancoise@debian.org>
on Fri, 16 Apr 2004 18:41:39 +0200, based on work by:
 + Anand Kumria <wildfire@progsoc.org>
 + Torsten Landschoff <torsten@debian.org>

It was downloaded from http://tcpdump.org/release/libpcap-0.8.3.tar.gz

Upstream Authors: tcpdump-workers@tcpdump.org

Licensed under the 3-clause BSD license:

```
 Copyright (C) 1993-2008 The Regents of the University of California.

 Redistribution and use in source and binary forms, with or without
 modification, are permitted provided that the following conditions
 are met:

   1. Redistributions of source code must retain the above copyright
      notice, this list of conditions and the following disclaimer.
   2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
      notice, this list of conditions and the following disclaimer in
      the documentation and/or other materials provided with the
      distribution.
   3. The names of the authors may not be used to endorse or promote
      products derived from this software without specific prior
      written permission.

 THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND WITHOUT ANY EXPRESS OR
 IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED
 WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
```

Current upstream maintainers:

Bill Fenner	<fenner@research.att.com>
Fulvio Risso	<risso@polito.it>
Guy Harris	<guy@alum.mit.edu>
Hannes Gredler	<hannes@juniper.net>
Jun-ichiro itojun Hagino	<itojun@iijlab.net>
Michael Richardson	<mcr@sandelman.ottawa.on.ca>

Additional people who have contributed patches:

Alan Bawden	<Alan@LCS.MIT.EDU>
Alexey Kuznetsov	<kuznet@ms2.inr.ac.ru>
Albert Chin	<china@thewrittenword.com>
Andrew Brown	<atatat@atatdot.net>
Antti Kantee	<pooka@netbsd.org>
Arkadiusz Miskiewicz	<misiek@pld.org.pl>
Armando L. Caro Jr.	<acaro@mail.eecis.udel.edu>
Assar Westerlund	<assar@sics.se>
Brian Ginsbach	<ginsbach@cray.com>
Charles M. Hannum	<mycroft@netbsd.org>
Chris G. Demetriou	<cgd@netbsd.org>
Chris Pepper	<pepper@mail.reppep.com>
Darren Reed	<darrenr@reed.wattle.id.au>
David Kaelbling	<drk@sgi.com>
David Young	<dyoung@ojctech.com>
Don Ebright	<Don.Ebright@compuware.com>
Eric Anderson	<anderse@hpl.hp.com>
Franz Schaefer	<schaefer@mond.at>
Gianluca Varenni	<varenni@netgroup-serv.polito.it>
Gisle Vanem	<giva@bgnett.no>
Graeme Hewson	<ghewson@cix.compulink.co.uk>
Greg Stark	<gsstark@mit.edu>
Greg Troxel	<gdt@ir.bbn.com>
Guillaume Pelat	<endymion_@users.sourceforge.net>
Hyung Sik Yoon	<hsyn@kr.ibm.com>
Igor Khristophorov	<igor@atdot.org>
Jan-Philip Velders	<jpv@veldersjes.net>
Jason R. Thorpe	<thorpej@netbsd.org>
Javier Achirica	<achirica@ttd.net>
Jean Tourrilhes	<jt@hpl.hp.com>
Jefferson Ogata	<jogata@nodc.noaa.gov>
Jesper Peterson	<jesper@endace.com>
John Bankier	<jbankier@rainfinity.com>
Jon Lindgren	<jonl@yubyub.net>
Juergen Schoenwaelder	<schoenw@ibr.cs.tu-bs.de>
Kazushi Sugyo	<sugyo@pb.jp.nec.com>
Klaus Klein	<kleink@netbsd.org>
Koryn Grant	<koryn@endace.com>
Krzysztof Halasa	<khc@pm.waw.pl>
Lorenzo Cavallaro	<sullivan@sikurezza.org>
Loris Degioanni	<loris@netgroup-serv.polito.it>
Love Hörnquist-Åstrand	<lha@stacken.kth.se>
Maciej W. Rozycki	<macro@ds2.pg.gda.pl>

Marcus Felipe Pereira <marcus@task.com.br>
Martin Husemann <martin@netbsd.org>
Mike Wiacek <mike@iroot.net>
Monroe Williams <monroe@pobox.com>
Octavian Cerna <tavy@ylabs.com>
Olaf Kirch <okir@caldera.de>
Onno van der Linden <onno@simplex.nl>
Paul Mundt <lethal@linux-sh.org>
Pavel Kankovsky <kan@dcit.cz>
Peter Fales <peter@fales-lorenz.net>
Peter Jeremy <peter.jeremy@alcatel.com.au>
Phil Wood <cpw@lanl.gov>
Rafal Maszkowski <rzm@icm.edu.pl>
Rick Jones <raj@cup.hp.com>
Scott Barron <sb125499@ohiou.edu>
Scott Gifford <sgifford@tir.com>
Sebastian Krahmer <krahmer@cs.uni-potsdam.de>
Shaun Clowes <delius@progsoc.uts.edu.au>
Solomon Peachy <pizza@shaftnet.org>
Stefan Hudson <hudson@mbay.net>
Takashi Yamamoto <yamt@mwd.biglobe.ne.jp>
Tony Li <tli@procket.com>
Torsten Landschoff <torsten@debian.org>
Uns Lider <unslider@miranda.org>
Uwe Girlich <Uwe.Girlich@philosys.de>
Xianjie Zhang <xzhang@cup.hp.com>
Yen Yen Lim
Yoann Vandoorselaere <yoann@prelude-ids.org>

The original LBL crew:
Steve McCanne
Craig Leres
Van Jacobson

---
libpcap0.8-dev

This package was debianized by Romain Francoise <rfrancoise@debian.org>
on Fri, 16 Apr 2004 18:41:39 +0200, based on work by:
+ Anand Kumria <wildfire@progsoc.org>
+ Torsten Landschoff <torsten@debian.org>

It was downloaded from http://tcpdump.org/release/libpcap-0.8.3.tar.gz

Upstream Authors: tcpdump-workers@tcpdump.org

Licensed under the 3-clause BSD license:

Copyright (C) 1993-2008 The Regents of the University of California.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without
modification, are permitted provided that the following conditions
are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright
notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
notice, this list of conditions and the following disclaimer in
the documentation and/or other materials provided with the
distribution.
3. The names of the authors may not be used to endorse or promote
products derived from this software without specific prior
written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND WITHOUT ANY EXPRESS OR
IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED
WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Current upstream maintainers:
Bill Fenner <fenner@research.att.com>
Fulvio Risso <risso@polito.it>
Guy Harris <guy@alum.mit.edu>
Hannes Gredler <hannes@juniper.net>
Jun-ichiro itojun Hagino <itojun@iijlab.net>
Michael Richardson <mcr@sandelman.ottawa.on.ca>

Additional people who have contributed patches:

Alan Bawden <Alan@LCS.MIT.EDU>
Alexey Kuznetsov <kuznet@ms2.inr.ac.ru>
Albert Chin <china@thewrittenword.com>
Andrew Brown <atatat@atatdot.net>
Antti Kantee <pooka@netbsd.org>
Arkadiusz Miskiewicz <misiek@pld.org.pl>
Armando L. Caro Jr. <acaro@mail.eecis.udel.edu>
Assar Westerlund <assar@sics.se>
Brian Ginsbach <ginsbach@cray.com>
Charles M. Hannum <mycroft@netbsd.org>
Chris G. Demetriou <cgd@netbsd.org>
Chris Pepper <pepper@mail.reppep.com>
Darren Reed <darrenr@reed.wattle.id.au>
David Kaelbling <drk@sgi.com>
David Young <dyoung@ojctech.com>
Don Ebright <Don.Ebright@compuware.com>
Eric Anderson <anderse@hpl.hp.com>
Franz Schaefer <schaefer@mond.at>
Gianluca Varenni <varenni@netgroup-serv.polito.it>
Gisle Vanem <giva@bgnett.no>
Graeme Hewson <ghewson@cix.compulink.co.uk>
Greg Stark <gsstark@mit.edu>
Greg Troxel <gdt@ir.bbn.com>
Guillaume Pelat <endymion_@users.sourceforge.net>
Hyung Sik Yoon <hsyn@kr.ibm.com>
Igor Khristophorov <igor@atdot.org>
Jan-Philip Velders <jpv@veldersjes.net>
Jason R. Thorpe <thorpej@netbsd.org>
Javier Achirica <achirica@ttd.net>
Jean Tourrilhes <jt@hpl.hp.com>
Jefferson Ogata <jogata@nodc.noaa.gov>
Jesper Peterson <jesper@endace.com>
John Bankier <jbankier@rainfinity.com>
Jon Lindgren <jonl@yubyub.net>
Juergen Schoenwaelder <schoenw@ibr.cs.tu-bs.de>
Kazushi Sugyo <sugyo@pb.jp.nec.com>
Klaus Klein <kleink@netbsd.org>
Koryn Grant <koryn@endace.com>
Krzysztof Halasa <khc@pm.waw.pl>
Lorenzo Cavallaro <sullivan@sikurezza.org>
Loris Degioanni <loris@netgroup-serv.polito.it>
Love Hörnquist-Åstrand <lha@stacken.kth.se>
Maciej W. Rozycki <macro@ds2.pg.gda.pl>
Marcus Felipe Pereira <marcus@task.com.br>
Martin Husemann <martin@netbsd.org>
Mike Wiacek <mike@iroot.net>
Monroe Williams <monroe@pobox.com>
Octavian Cerna <tavy@ylabs.com>
Olaf Kirch <okir@caldera.de>
Onno van der Linden <onno@simplex.nl>
Paul Mundt <lethal@linux-sh.org>
Pavel Kankovsky <kan@dcit.cz>
Peter Fales <peter@fales-lorenz.net>
Peter Jeremy <peter.jeremy@alcatel.com.au>
Phil Wood <cpw@lanl.gov>
Rafal Maszkowski <rzm@icm.edu.pl>
Rick Jones <raj@cup.hp.com>
Scott Barron <sb125499@ohiou.edu>
Scott Gifford <sgifford@tir.com>
Sebastian Krahmer <krahmer@cs.uni-potsdam.de>
Shaun Clowes <delius@progsoc.uts.edu.au>
Solomon Peachy <pizza@shaftnet.org>
Stefan Hudson <hudson@mbay.net>
Takashi Yamamoto <yamt@mwd.biglobe.ne.jp>
Tony Li <tli@procket.com>
Torsten Landschoff <torsten@debian.org>
Uns Lider <unslider@miranda.org>
Uwe Girlich <Uwe.Girlich@philosys.de>
Xianjie Zhang <xzhang@cup.hp.com>
Yen Yen Lim
Yoann Vandoorselaere <yoann@prelude-ids.org>

The original LBL crew:
Steve McCanne
Craig Leres
Van Jacobson

---
libsasl2-dev

This package was debianized by Fabian Fagerholm <fabbe@debian.org> on
Fri, 28 May 2006 10:03:07 -0300.

It was downloaded from ftp://ftp.andrew.cmu.edu/pub/cyrus-mail/

Copyright Holder: Carnegie Mellon University

Authors: Tim Martin, Rob Earhart, Rob Siemborski

License:
/*
* Copyright (c) 1998-2003 Carnegie Mellon University. All rights reserved.
*
* Redistribution and use in source and binary forms, with or without
* modification, are permitted provided that the following conditions
* are met:
*
* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
* notice, this list of conditions and the following disclaimer.
*
* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
* notice, this list of conditions and the following disclaimer in
* the documentation and/or other materials provided with the
* distribution.
*
* 3. The name "Carnegie Mellon University" must not be used to
* endorse or promote products derived from this software without
* prior written permission. For permission or any other legal
* details, please contact
* Office of Technology Transfer
* Carnegie Mellon University
* 5000 Forbes Avenue
* Pittsburgh, PA 15213-3890
* (412) 268-4387, fax: (412) 268-7395
* tech-transfer@andrew.cmu.edu
*
* 4. Redistributions of any form whatsoever must retain the following
* acknowledgment:
* "This product includes software developed by Computing Services
* at Carnegie Mellon University (http://www.cmu.edu/computing/)."
*
* CARNEGIE MELLON UNIVERSITY DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO
* THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY
* AND FITNESS, IN NO EVENT SHALL CARNEGIE MELLON UNIVERSITY BE LIABLE
* FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES
* WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN
* AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING
* OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.
*/

The saslfinger utility was downloaded from
http://postfix.state-of-mind.de/patrick.koetter/saslfinger/

The following copyright and license terms apply:

Copyright © 2004 Patrick Koetter

This program is free software: you can redistribute it and/or modify
it under the terms of the GNU General Public License as published by
the Free Software Foundation, either version 3 of the License, or (at
your option) any later version.

On Debian systems, the complete text of the GNU General Public License,
version 3, can be found in /usr/share/common-licenses/GPL-3.

---
linux-libc-dev

This is the Debian GNU/Linux prepackaged version of the Linux kernel.

It was downloaded from http://ftp.kernel.org/pub/linux/kernel/.

Copyright:

Copyright (C) 1991-2009 Linus Torvalds
and many others

License:

This package is free software; you can redistribute it and/or modify
it under the terms of the GNU General Public License version 2 as
published by the Free Software Foundation.

This package is distributed in the hope that it will be useful,
but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of
MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the
GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License
along with this package; if not, write to the Free Software
Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

On Debian systems, the complete text of the GNU General Public License version
2 can be found in `/usr/share/common-licenses/GPL-2'.

License for the Xen interface headers:

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy
of this software and associated documentation files (the "Software"), to
deal in the Software without restriction, including without limitation the
rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or
sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is
furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in
all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR
IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY,
FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE
AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER
LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING
FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER
DEALINGS IN THE SOFTWARE.

The 'perf' tool is dynamically linked with the Python interpreter,
which is itself dynamically linked with OpenSSL, which is not
GPL-compatible. However, since perf itself does not link with or use
OpenSSL, we believe that this indirect linking does not require
additional permissions beyond the GPL.

The Debian packaging is licensed under the GPL, see above.